

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成27年9月30日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第38週 2015年 9月 14日 ~

2015年 9月 20日

## インフルエンザ

設置定点数 48 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	80歳~
インフルエンザ								1		1		1																		

## 小児科

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~						
RSウイルス感染症		1	3						6	10	2	4	4																	
咽頭結膜熱	6									6		1	2	1	1		1													
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	8			3			5	21	45		1		1		5	4	8	7	3	3	11							2	
感染性胃腸炎	10	1		1	13	5	23	71	2	126	7	16	20	16	8	12	9	7	6		2	7	5	11						
水痘	5		1		2	2		2	3	15	2	2	2	1	2	1		1	1	1	1								1	
手足口病	16	6	9	6	24	4	15	29	21	130		18	39	26	12	18	10	4	1										2	
伝染性紅斑	1	1							9	13			2		3	1	1	2	1	2	1									
突発性発疹	2		1		1			1	2	8	1	1	5	1																
百日咳																														
ヘルパンギーナ	1		2	1	5	5	3	7	9	33	2	2	14	3	4	4	3					1								
流行性耳下腺炎					1			4		5																			1	

6週連続でマイコプラズマ肺炎が報告されています。幼児期から青年期に多くみられる疾患です。2~3週間の潜伏期間を経て発症し、発熱、全身倦怠感、頭痛などの初発症状が現れ、多くがその3~5日後に乾性咳（痰を伴わない咳）がみられます。咳は経過に従って徐々に増強し、解熱後も3~4週間程度続きます。中耳炎や無菌性髄膜炎などの合併症を併発する症例も報告されています。感染経路は患者の咳からの飛沫感染で、学校・職場内や家族内感染が多くみられます。患者との濃厚な接触を避けることが望ましいですが、手洗いやうがい、マスク装着等の一般的な感染予防が重要です。

## 眼科

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	70歳~	
急性出血性結膜炎																														
流行性角結膜炎			1	1				1		3																		1		2

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

灘 区○マイコプラズマ感染症3例:5~9歳男、10代男女(6202)  
 北 区○アデノウイルス感染症2例:0~4歳男女(6505)  
 北 区○マイコプラズマ感染症2例:0~4歳男、10代男(6505)  
 垂水区○細菌性腸炎(病原性大腸菌)1例:性別・年齢不詳(6804)  
 垂水区○ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群(SSSS)1例:性別・年齢不詳(6804)  
 西 区○ヒトパピローマウイルス感染症1例:0~4歳男(6905)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は5人(うち潜在性結核感染症3人)です。

### 【市内の感染症の状況】

今週の手足口病の定点あたりの患者数は、4.19人(先週:4.68人)で、警報レベル開始基準値(5人)を下回っていますが、終息基準値(2人)には達していません。引き続き今後の動向に注意が必要です。

### 【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向 \[検索\]](#)

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

(トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向)

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成27年9月30日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第39週 2015年 9月 21日 ~

2015年 9月 27日

## インフルエンザ

設置定点数 48 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ																														

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

## 小児科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～						
RSウイルス感染症		1	1					1	2	5		1	4																	
咽頭結膜熱	1							1	1	3			1	1								1								
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	1	1		4			28	3	43	1	3	4	4	4	3	4	3	3	1	3	3	1	6						
感染性胃腸炎	2	1		2	9	6	8	14	14	56	1	1	12	5	7	5	3	4	2	5	1	4	2	4						
水痘	6						1	10	1	18			6	5	3	2				1		1								
手足口病	6	1	5	2	8	1	8	12	2	45		2	16	13	3	5	1	1	2	1	1									
伝染性紅斑					1	3	1		1	6			1		1	2	2													
突発性発疹	2	1	1		2			2		8		2	5	1																
百日咳																														
ヘルパンギーナ			1				1			2		1	1																	
流行性耳下腺炎	2				4			1	5	12					2	1		3	1	4	1									

6週連続でマイコプラズマ肺炎が報告されています。幼児期から青年期に多くみられる疾患です。2～3週間の潜伏期間を経て発症し、発熱、全身倦怠感、頭痛などの初発症状が現れ、多くがその3～5日後に乾性咳（痰を伴わない咳）がみられます。咳は経過に従って徐々に増強し、解熱後も3～4週間程度続きます。中耳炎や無菌性髄膜炎などの合併症を併発する症例も報告されています。感染経路は患者の咳からの飛沫感染で、学校・職場内や家族内感染が多くみられます。患者との濃厚な接触を避けることが望ましいですが、手洗いやうがい、マスク装着等の一般的な感染予防が重要です。

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

## 眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	
急性出血性結膜炎																														
流行性角結膜炎					1					1											1									

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

北 区○マイコプラズマ感染症4例:0～4歳女、5～9歳男女(6505)  
 北 区○病原性大腸菌感染症1例:0～4歳女(6505)  
 垂水区○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:性別・年齢不詳(6804)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は0人です。

## 【市内の感染症の状況】

今週の手足口病の定点あたりの患者数は、1.45人(先週:4.19人)で、警報レベル開始基準値(5人)を下回っていますが、長期休暇の医療機関の休診が関係しています。引き続き今後の動向に注意が必要です。

## 【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向 \[検索\]](#)

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

(トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向)

# 神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2015年9月30日 作成

## 全数把握対象感染症発生状況 (三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	菌種	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	50代	/	2015年9月5日	2015年9月16日	O157 (VT1VT2)	便培養法	/	不明	
女	20代	/	2015年9月11日	2015年9月17日	O26 (VT1)	便培養法	/	経口感染	

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 後天性免疫不全症候群)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	20代	/	2015年9月12日	2015年9月19日	無症候性 キャリア	P A 法 WesternBlot法	/	性的接触	

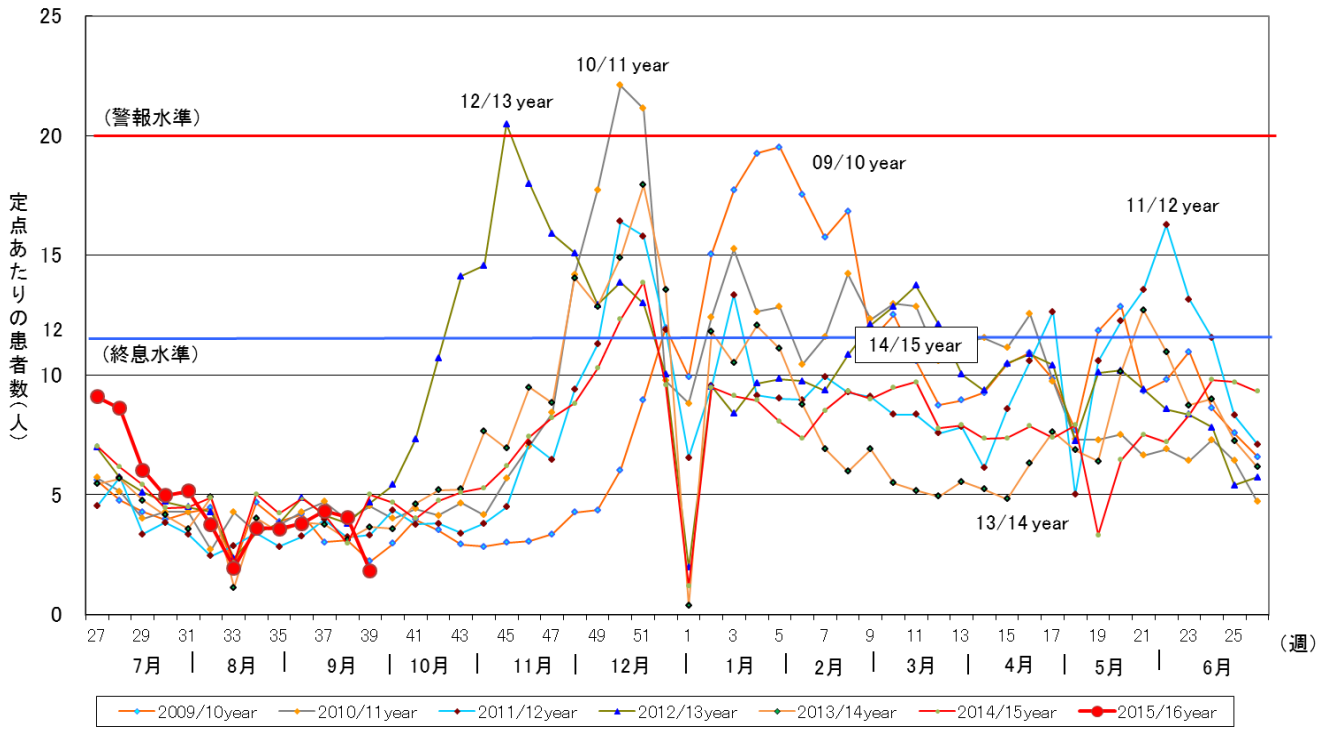
## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	80代	2015年9月24日	2015年9月27日	2015年9月27日	/	血液培養法	肺炎、菌血症 呼吸困難	不明	
女	80代	不詳	2015年9月27日	2015年9月29日	/	血液培養法	発熱、肺炎 菌血症、胸痛	不明	

## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
第38週・第39週の検出はありません。			

### 定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



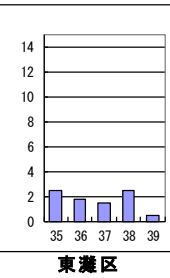
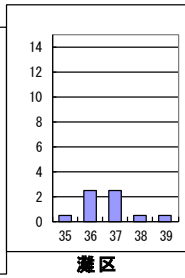
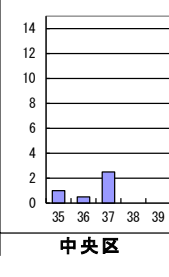
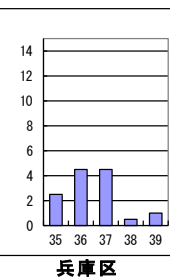
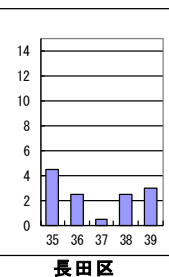
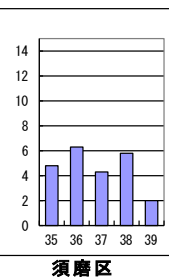
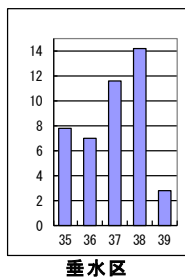
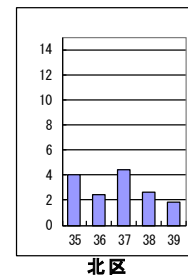
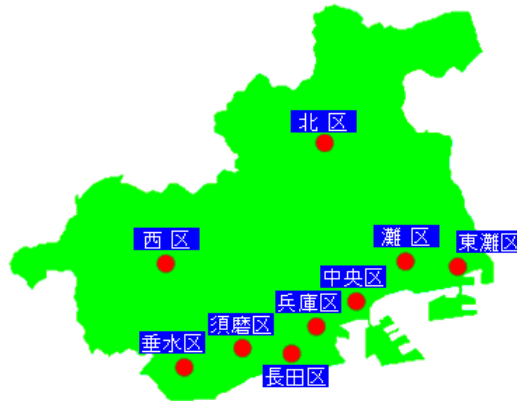
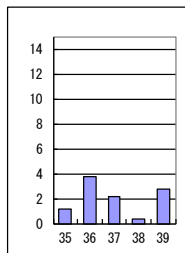
### 疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 35 週 平成27年8月24日

~

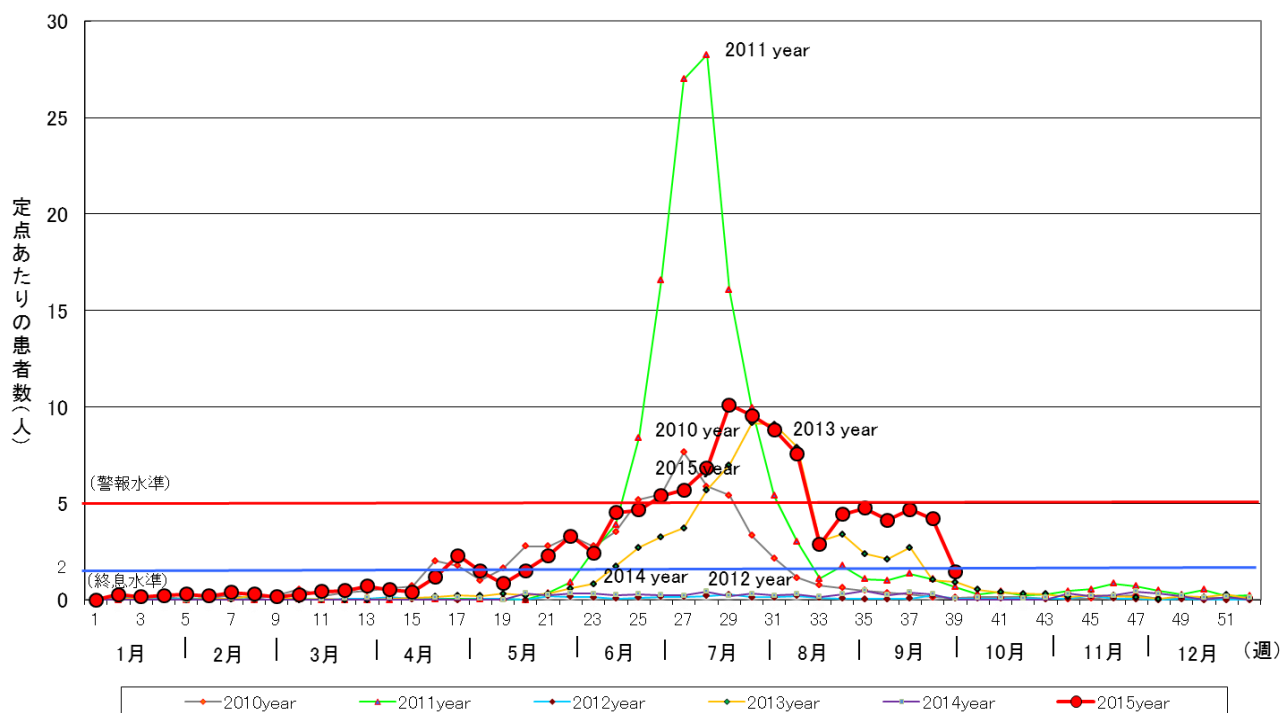
第 39 週 平成27年9月27日

#### 感染性胃腸炎



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

### 定点あたりの手足口病報告数



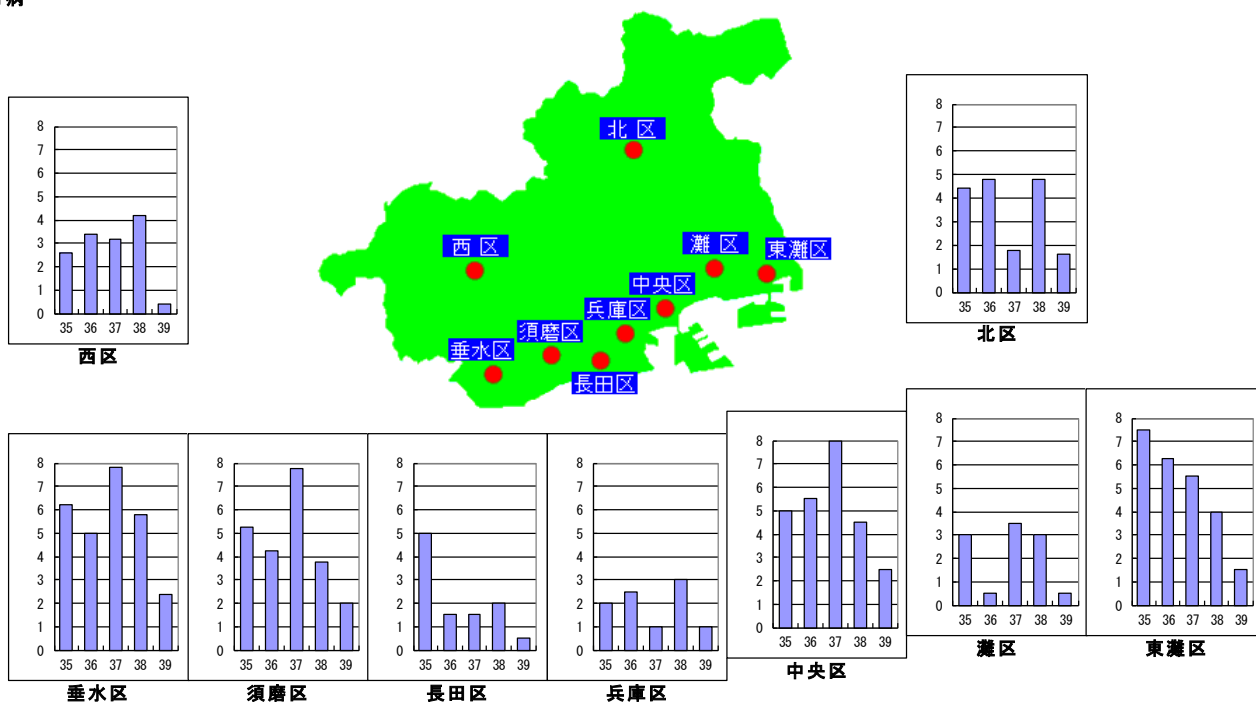
### 疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 35 週 平成27年8月24日

～

第 39 週 平成27年9月27日

#### 手足口病



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。